

# 親子すまいかた教室

## 家族のかたちと住まい

監修 湘北短期大学 大橋 寿美子 さん  
いろいろな「家族のかたち」

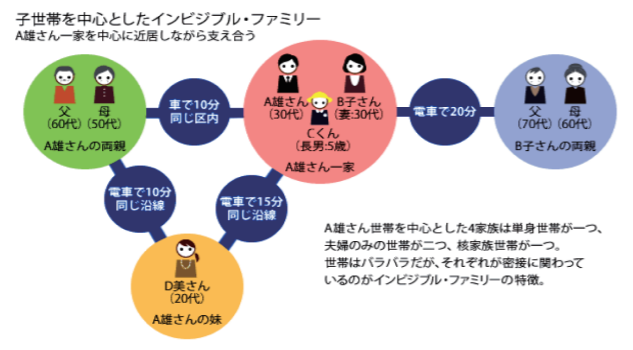
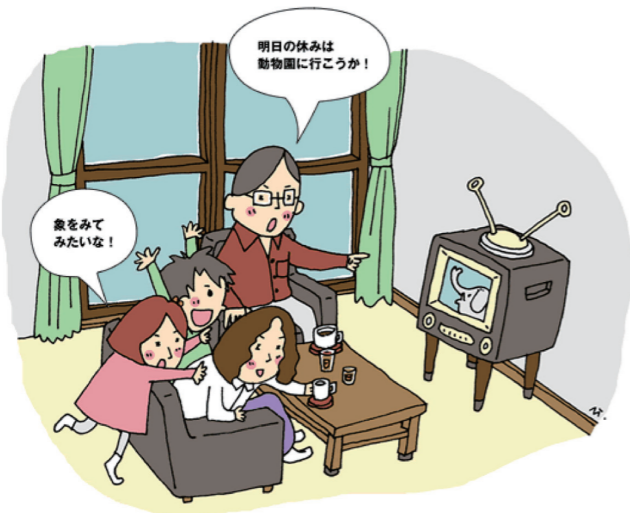
### 多様化する家族

現代では子どもの数が以前より減っていますし、ひとり暮らしや夫婦ふたりだけのお年寄りも増えてきています。さらに若い人が結婚しなかったり、結婚する時期が遅かったりして、ひとり暮らしをする人がたいへん増えてきています。

また核家族も、子どもが独立して家を離れ、夫婦ふたりだけで暮らしている場合もあります。こうした傾向は年々進み、ひとり暮らしとふたり暮らしの家は全体の5割近くになっています。健康で自立して生活できるときは、一人暮らしや、核家族で家族の人数が少なくても、あまり不自由を感じません。しかし、子育てをしたり、体が不自由になったり、年老いた親の世話をしなくてはならない場合には、毎日の暮らしがとてたいへんになってきます。

そこで最近では、子育てを協力し合うなど、同じ考え方や立場の人たちがひとつの家に住み、家族として仲良く暮らすかたちが見られるようになってきました。お互いに支え合ったり、家事の一部をサポートしてくれる仕組みもでき始め、今までにない家族のかたちが芽生えてきています。その特徴は、居住地といった物理的な距離が近くなるだけでなく、経済的にも、生活や消費のあらゆる面で支えあう点にあります。さらに今までの日本の家族形態と大きく異なる点として、親世帯が住み慣れた土地を離れて、大都市に住む子世帯の近くに転居してくるケースが増えており、今後も首都圏を中心に、このスタイルが増える可能性があります。こうした緩やかにつながる“みえない家族”の形態は、徐々に一般化していくことでしょう。女性の就労率がアップし、結婚しても仕事を続けるケースが増えている中、「子育て」に代表される家族による支援のニーズが高まっていることがあげられます。また、親世帯からみると、健康問題や犯罪などに対する社会不安、精神的な孤独など、さまざまな生活不安に対して頼れるのは、やはり家族であるという傾向が強まっていることもその理由と考えられます。

こうしてみると、このみえない家族=インビジブル・ファミリーは、親世帯と子世帯の双方にとってメリットのある関係といえるでしょう。



まだまだ寒い日が続いていますが、暦の上ではもう春です。待ち遠しい春まであともう少し。今月号の「木族の家通信」では、冬の洗濯のコツや花粉症対策など、近づく春を気持ちよく迎えるためのヒントをご紹介します。



### 季節の住まい・暮らし方のヒント

## 乾きにくい冬の洗濯物をカラッと乾かすコツ

冬は空気が乾燥しているのに、洗濯物はなかなか乾きません。うっかり取り込むのが遅くなると、湿ってしまうことも。

### 長めに脱水し、風邪が通るように干す

脱水は長めに、乾燥機能を使うなら乾いたバスタオルを1枚入れるのがコツ。乾かしきらなくても、温度が上がった状態で干すと早く乾きます。干すときは、厚みのあるハンガーを使って間隔をあけて吊ると風通しが良くなります。ポケットは外に出し、フード付きの服は逆さに吊りましょう。

### 室内干しは扇風機と新聞紙を活用

カーテンレールに干すのは風が通らないのでやめましょう。人がよく使う部屋は湿気が高いので、日中使わない部屋に干して扇風機で風を当てましょう。もっと手軽にできるのが洗濯物の下に新聞紙を敷くこと。湿気を吸い取ります。



### 今日からできる・ちょっとエコ

## 牛乳パックの活用法

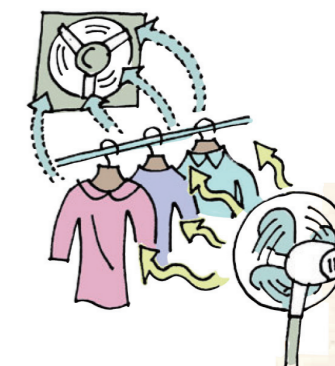
牛乳パックは開いて洗い、リサイクル回収に出すか再利用をしましょう。

### 油の処理にうってつけ

牛乳パックの中面の紙は油をよく吸うので、揚げ物の油切りにぴったり。外側の紙をはがすと、キッチンペーパーの代わりに使えます。油を捨てる時には、丸めた新聞紙を牛乳パックに詰め、冷ましてから注ぎましょう。口を閉じたら、あとは可燃ごみとして捨てるだけです。やっかいな廃油処理が簡単に済みます。

### 保存容器としても使える

汁が余った時は、牛乳パックに入れて口を閉じ、立てた状態で冷凍保存しましょう。パックに日付とメニューを書いておくのを忘れずに。食べる時は、取り出して解凍するだけなのでラクチンです。また大根やニンジンなどの根菜類は、カットした牛乳パックに、畑に生えていた時のように立てた状態で保存しておくと、長持ちします。

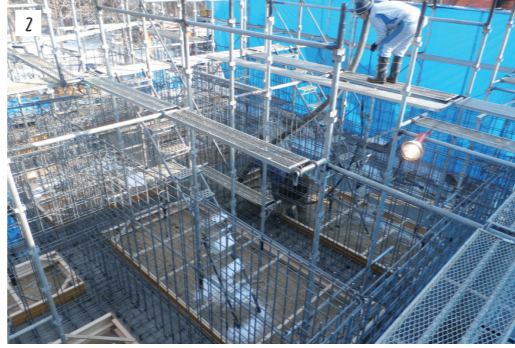


# 現場実況中継

安曇野市穂高 Oさま邸 (新築・9月完成予定)



1. 基礎工事  
鉄筋工事を行いました。  
基礎が高いので、足場を組んで作業をします。大きいビルができそうですが、住宅です。



2. 基礎工事  
ベース部分のコンクリートを流し込んでいます。シートでしっかり覆い、しっかり乾かします。雪が少なくて助かっています。

安曇野市豊科 Fさま邸 (新築・3月完成予定)



1. 造作工事  
二階の床の無垢板張りができました。



2. 造作工事  
階段の造作も順調に進んでいます。

安曇野市穂高 Aさま邸 (新築・3月完成予定)

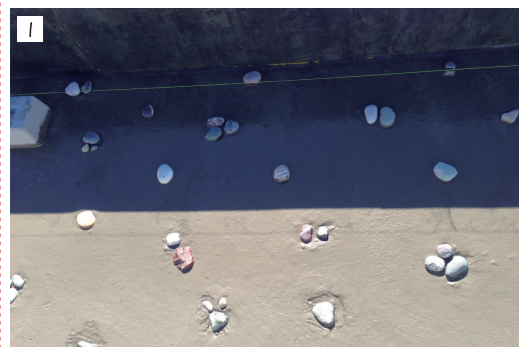


1. オンドレエコ/施工  
7日間強制的に通電をし、砂利を温め乾燥させました。



1. 造作工事  
手すりやカウンター前の間切り格子が完成しました。安全の為、一本一本確実に止めています。

塩尻市大小屋 Aさま邸 (新築・5月完成予定)



1. 基礎工事 (土間)  
犬走り部分のコンクリート打込み時に、一二三石(ひふみいし)にして並べています。



2.  
一二三石とは、石の種類ではなく、修学院離宮で用いられている手法で、石を一つ、二つ、三つとランダムに配置、散りばめる方法です。

# 日本の巨樹紹介

大樹からのエネルギーを求めて

## NO. 25 白山神社のケヤキ (長井市)

指定：長井市指定天然記念物 山形県長井市館町北 白山神社  
幹周：5.8m 樹高：19.3m 樹齢：700年



長井市役所の南約1km、長井高校の北に白山(はくさん)神社はあります。

黒仁王尊で有名な真言宗長遠寺に隣接しているので、黒仁王の案内に従って進んでも大丈夫です。

案内板によると、このあたりは鎌倉時代の地頭大須賀長光の屋敷跡だそうです。白山神社は、長光が信仰していた白山妙理権現を、屋敷の鎮守として勧請したことに始まります。

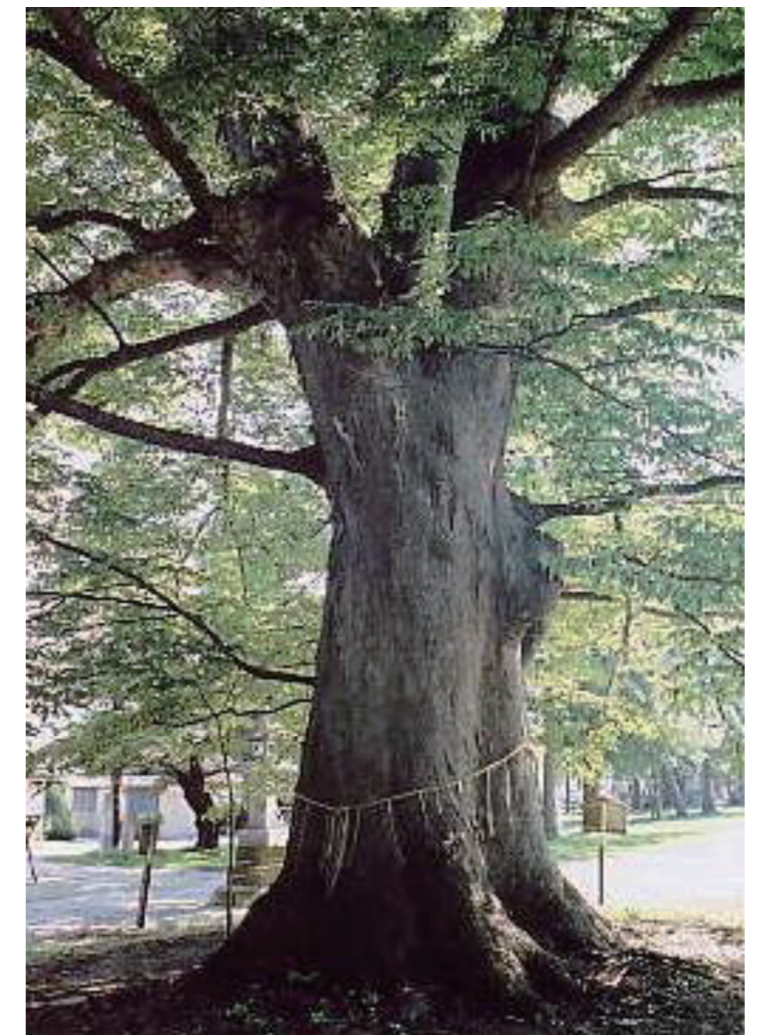


館町の地名は、地頭屋敷があった史実に由来するのは明らかです。そして、現存する大ケヤキはその頃に植えられたと推測されているようです。

ケヤキは地上4mほどまで1本で立ち上がり、そこから3幹に分かれています。

失われた枝もかなりありますが、たくさんの葉をつけ、全体的に見れば半球形の樹冠を保っています。自由奔放に枝を張り巡らせています。

樹勢も旺盛で、解説板にある700年の樹齢よりは相当若そうな雰囲気です。



02

1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木	14 金	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	1 土	2 日	3 月
友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	友引	先負	仏滅
地鎮吉日				上棟吉日	地鎮吉日	地鎮上棟吉日	上棟吉日	三隣亡				地鎮上棟吉日	先負	地鎮上棟吉日	すまいりんぐ発行日			上棟吉日		仏滅	大安	赤口	先勝		地鎮上棟吉日			地鎮吉日		

2014